

9年前の「勝山の町並み」に現れたどろぼう達が
今年「旧遷喬尋常小学校」に出現！！

ご家族でお楽しみいただけます

あの楽しさを
再び！！



第21回 おかやま県民文化祭「文化がまちにある！プログラム」

『どろぼうがっこう』

「鳥の劇場」野外公演

会場：旧遷喬尋常小学校 土広場

真庭市鍋屋17-1（雨天時は屋内へ変更）



2023.
10月14日 sat

16:30開場 17:00頃開演

全席自由

※上演後に演出家によるアフタートークがあります。

大人：2,000円（税込）

3歳～中学生：500円（税込）



『どろぼうがっこう』 原作：かこさとし

“どろぼうがっこう”の生徒たちは大どろぼうを目指して勉強中。「あしたまでになにかどろぼうをやってこい」という宿題に、生徒たちは、自分のうちから靴を盗んだり、校長先生の時計を盗んだり。そんな彼らが、楽しい夜の遠足に出かけます。

“どろぼうがっこう”の校長先生と生徒たちのまめけでゆかいなお話です。



写真提供：鳥の劇場



主催：文化がまちにある！ in まにわ 2023 実行委員会、岡山県、(公社)岡山県文化連盟、おかやま県民文化祭実行委員会

「どろぼうがっこう」 旧遷喬尋常小学校公演



鳥取を拠点に活動されている「鳥の劇場」の真庭市での野外公演は
9年前の勝山町並み公演以来、2回目となります。

勝山から久世へ、文化で地域を繋いでいくことができればと思います。
今回は国指定重要文化財の校舎を背景にした、芸術監督・中島さんの演出が楽しみです。
9年前ご覧になられた方は、どろぼう達の登場はどうなるのかな…など
会場の違いによる面白さも感じていただけそうです。
さあ、秋の夕暮れに大笑いしましょう。
どうぞお子様とご一緒にご覧いただければ幸いです。

2023 初秋 文化がまちにある！ in まにわ 2023 実行委員長 加納容子

鳥の劇場プロフィール

2006年設立。鳥取市鹿野町の廃校になった幼稚園・小学校体育館を劇場に変え、年間を通じて活動。現代演劇作品の創作・上演を活動の柱としつつ、並行して国際演劇祭の開催、小作品の出張上演、学校での表現ワークショップ実施、障がいのある人との演劇創作プロジェクト「じゅう劇場」の実施など、演劇の力を様々な形で生かし人材育成や地域活性化に関わっている。

2023年から3年間かけて、劇場施設の改修が行われ、施設全体が演劇を中心とした創造と交流の場に生まれ変わる。代表作『老貴婦人の訪問』（デュレンマット）、近代能楽集『葵上』（三島由紀夫）、『イワンのばか』（トルストイ）など。

鳥の劇場（鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1）
TEL/FAX(0857)84-3268 電子メール info@birdtheatre.org
ウェブサイト https://www.birdtheatre.org/

芸術監督：中島諒人

1966年生。大学在学中より演劇活動開始。2004年から1年半、静岡県舞台芸術センターに所属。2006年より鳥取で廃校を劇場に変え、鳥の劇場を創立。二千年以上の歴史を持つ文化装置＝演劇の本来の力を社会に示し、演劇／劇場の深い価値が広く認識されることを目指す。芸術的価値の追求と普及活動を両輪に、地域振興や教育にも関わる。2003年利賀演出家コンクール最優秀演出家賞。2010年芸術選奨文部科学大臣新人賞。BeSeTo演劇祭日本委員会代表。

プレイガイド

「どろぼうがっこう」チケット
大人 2,000 円 / 3 歳～中学生 500 円

久世エスパセンター
電話：0867-42-7000
E-mail: espace@kuse-espase.jp

勝山文化往来館ひしお
電話：0867-44-5880
E-mail: hishio2@hishioarts.com

★当日券の販売はエスパセンターのみになります。
★雨天時の会場は前日(10/13)午後3時に真庭エスパ文化振興財団と勝山文化往来館ひしおHP上でお知らせいたします。

アウトドアチェアのご持参大歓迎!



アクセスマップ



旧遷喬尋常小学校
岡山県真庭市鍋屋17-1



- お車で→米子自動車道[久世I.Cから]西へ4km、中国自動車道[落合I.Cから]北へ7km
- JRで→JR姫新線[久世駅から]東へ800m